

# 輝く古河市の実現に向けて



たくさんの人に**笑顔**を届けたいなって思います — 榊原郁恵 —

古河は私のふるさと。**このまちが大好き**です — 渡辺裕太 —

古河への思い

針谷市長(以下、市長) まず古河大使の就任を快くお引き受けいただき、誠にありがとうございます。

**榊原郁恵さん(以下、榊原)** 最初に大使の話をしたいた時は驚きました。正直、自分でいいのだろうか、という思いが強かったです。

**渡辺裕太さん(以下、渡辺)** 私も同じです。ただ、父が古河大使として活動していたことは知っていたので、同じ活動ができることをとても光栄に感じました。

**市長** 幼稚園時代からの幼なじみでもある渡辺さんには、古河大使としてテレビ番組などで市の魅力をたくさんPRしていただきました。とても感謝しています。

**榊原** 家族の会話の中でも古河市のことはよく話題に出していました。学生時代のことや通い慣れたお店、同級生のことなど自慢話を何万回と聞かされましたね(笑)。

古河はこんなにすごいところなんだぞって。地元のことを本当に愛していたんだなって思います。

**市長** 徹さんは本当に多くの市民から愛された人でした。ご逝去に伴い、市役所に追悼メッセージの記帳台を設けた際にはたくさんの方が訪れてくれました。

らすことの誇りにつなげていくことが目的です。

**渡辺** 古河の魅力をどんどん発信して、古河のファンをたくさんつくるといいことですね。私たちに何か協力できることがあれば、積極的に携わらせていただきます。

**市長** 心強いお言葉、ありがとうございます。昨年9月には(株)ホリプロ様と包括連携協定も結びました。大手芸能事務所としてのプロモーション力や発信力など、民間独自の提案をいただきながらお互いの強みを生かした取り組みを進めていきます。

**榊原** 徹さんが愛した古河ですから、徹さんがそうしてきたように私たちもしっかりアピールさせていただきます。

**渡辺** 皆さんからのメッセージを拝見しましたが、父への言葉だけでなく、私たちにも温かい言葉をかけていただき力をもらいました。感謝しかありません。本当にありがとうございます。

**市長** 古河はお二人にもゆかりのある場所だと思います。今でも来られることは多いと思いますが、古河の魅力はどんなところだと思いますか。

**榊原** 年に数回は訪れています。が、電車で都内から1時間程度で来られるアクセスの良さは魅力的ですね。昔、家族でどこかへ出かけようかという話になったのですが、駅のホームでたまたま古河方面の表示を見てそのまま電車に乗り、ぶらっと古河まで行ったこともありました。

**渡辺** 私も覚えています。特に目的もなくみんなで古河のまちをぶらぶら散歩しましたね。

**榊原** 古河は城下町だったこともあってすごく歴史のあるまちなので、風情のある建物や当時の面影を残す趣のある街並みが多く見られるのも魅力の一つだと思います。

**渡辺** そういった歴史的な一面に加え、自然が豊かなところも魅力ですよね。小さい頃は父とザリガニ釣りをしたり、土手すべりをし



たり、日が暮れるまで外で遊んでいました。人生で最初に自然と触れ合った場所が古河ですからね。雄大な自然を見ると心がリフレッシュするので、母からガミガミ言われた時は帰りたくなってしまいます(笑)。

古河大使として

**市長** お二人にはこれから古河大使を務めていただきますが、今後どういった活動をしていきたいと考えていますか。

**渡辺** 古河市はおいしい野菜がたくさん採れるので、野菜ソムリエの資格を生かして、食に関する情報をブログやYouTubeなどで積極的に発信していきたいです。また、野菜以外にも郷土料理やB級グルメなど、古河には知る人ぞ知

る食の魅力がたくさん眠っていると思うので、それを掘り起こしていきたいと思っています。自分と同じ若い世代の人たちと一緒に、新しいグルメを考えるのも楽しそうですね。

**榊原** 先ほども言いましたが、古河は歴史があり、当時の面影を残す街並みなど、美しい景観が魅力です。全国各地で過疎化が進み、活気が失われつつあると言われていますが、歴史があるまちはその魅力を上手に見せることで、例えば川越市のように外から人を呼べるようなまちになるのだと思います。市民の皆さんは普段から当たり前のように見ている景色なので見過ごしてしまうことも多いのかもしれませんが、そんな古河の隠れた魅力を引き出して、発信していきたいですね。

**市長** おっしゃるとおり、古河市はすてきな所だとみんなが思っているのですが、このまちの何をアピールすればいいのかわからない人も多いです。そこで皆さんにもっと自分のまちを好きになってもらうように、昨年度から「こがくらす」を合言葉にブランド戦略を進めています。古河で暮らすと手にできるさまざまな魅力を多くの人に共有してもらい、古河で暮

